

松本市竜島温泉せせらぎの湯 チップボイラー概要



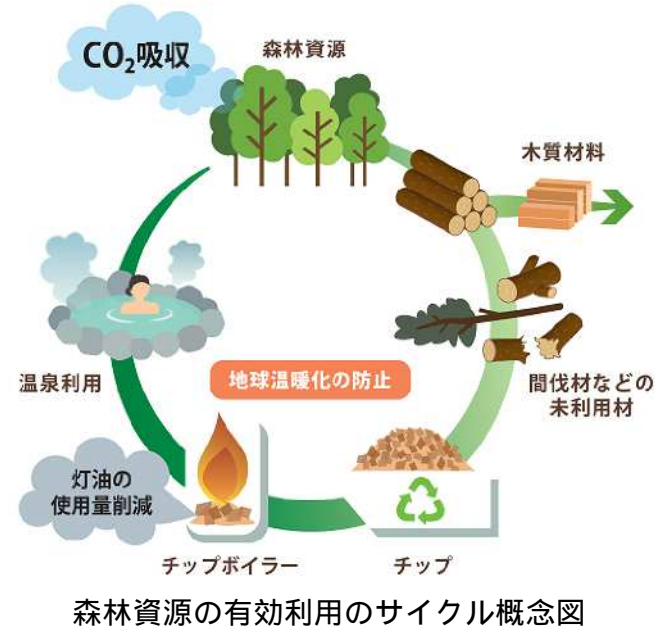
松本市

美しく生きる。

 健康寿命延伸都市・松本

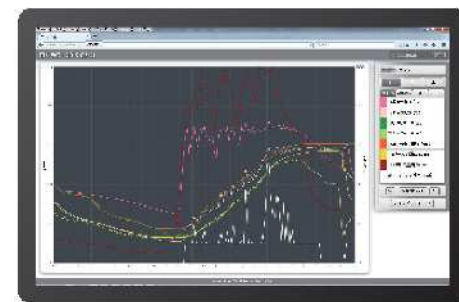
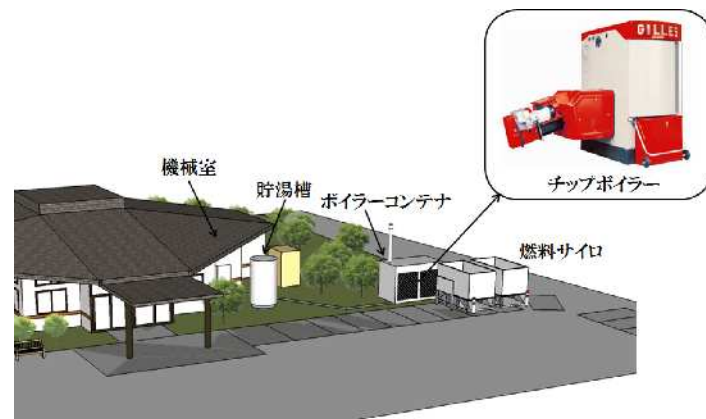
1 事業概要

松本市では、地球温暖化対策に向けた温室効果ガス排出量の削減を目的に、建材や発電などに使われない間伐材などの未利用材を加工した木質チップを化石燃料の代替として使うことを目指し、竜島温泉にチップボイラーを導入しました。



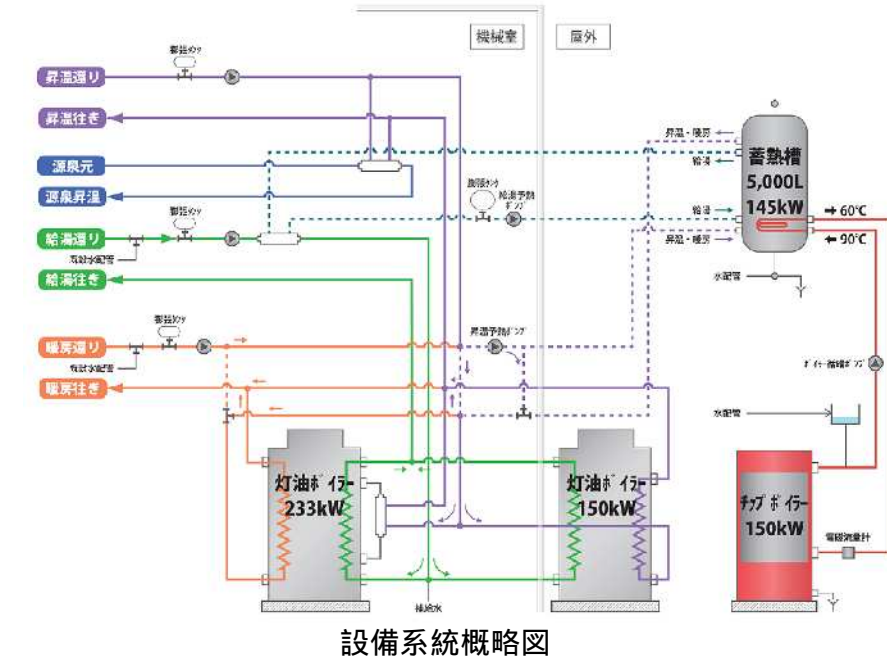
2 主な機器

- (1) チップボイラー
出力：150kW
メーカー：オーストリア Gilles (ギレス) 社
輸入販売代理店：二光エンジニアリング(株)
最大効率：93.2%
許容含水率：15～35%w.b.
- (2) 燃料コンテナ
コンテナカートリッジ式 10m³×2台
- (3) 蓄熱槽
容量：5,000L
- (4) 遠隔監視装置
ボイラーの稼働情報、給湯温度、燃料の残量などを常時監視



3 チップボイラー給湯設備概要

チップボイラーで発生した熱は、既存配管につなぎ込みをした熱交換器を介し、源泉と給湯・暖房系統のお湯を加温するために使います。また、既存の灯油ボイラーは、冬場の給湯利用のピークをまかなうためのバックアップとして残し、湯切れとならないようにしています。このように既存設備を活用することで工事・工期の短縮をする工夫をしています。



4 事業費等

- (1) 事業費 (税込)
39,960,000円
- (2) 補助金
ア 補助金名称
二酸化炭素抑制対策事業費等補助金 (再生可能エネルギー電気・熱
自立的普及促進事業)
イ 補助率
補助対象経費の2/3

5 工事期間

平成30年11月8日～平成31年2月15日

6 施工業者

伊東産業株式会社

7 導入による効果

- (1) 給湯用の燃料を灯油から木質チップに約9割代替することで、年間の灯油使用量を約51,000L削減
- (2) 温室効果ガス排出量を年間約136[t-CO₂]削減
- (3) 安定した価格の木質チップを使用することにより経営の安定化に寄与
- (4) 地域で製造した燃料を使用することによる林業等の地域産業の活性化